商団連

第338号

平成27年６月１日

１部　５０円

発行所
全国卸商業団地協同組合連合会
東京都港区虎ノ門１－８－10
セイコー虎ノ門ビル２階(〒105-0001)
電話 03－3591－1251(代表)
編集発行人　平澤和人

理事長、事務局担当者の変更

会員組合の平成二七年度通常総会が終了し、理事長及び事務局に一部変更がありました。変更は下記の通りです。　平成二七年六月一日現在

（理事長の交代）

組合名	前理事長	新理事長
(協)盛岡卸センター	松田博之	藤村文昭
(協)下館綜合卸センター	日向野　陽	藤木章吉
(協)川崎卸センター	中山誠一	武井泰士
(協)沼津卸商社センター	芹澤明寛	山本豪彦
上田卸商業(協)	丸山正一	桑原茂実
(協)金沢問屋センター	伊藤淳藏	髙桑幸一
阪神総合卸商業団地(協)	和田清美	鍛冶川清司
(協)福山卸センター	酒井信孚	卜部文男

（事務局の交代）

組合名	前担当者	新担当者
(協)石狩新港卸センター	小林良悦専務理事	日和哲志専務理事
(協)八戸総合卸センター	松尾清志事務局長	松堀晃事務局長
(協)盛岡卸センター	大森幹雄専務理事	村松孝夫事務局長
(協)前橋問屋センター	永見信国事務局長	佐藤充事務局長
(協)川越バンテアン	圓山健哉専務理事	岸田政明専務理事
茂原卸商業団地(協)	高野秀治事務局長	三浦幸二事務局長
木更津総合卸商業団地(協)	久保勝彦事務局長	伊藤利和事務局次長
(協)浜松卸商センター	磯部唯男事務局長	今田周作事務局長
(協)新大阪センイシティー	名和秀記専務理事	松村敦司専務理事
(協)大阪紙文具流通センター	瀬川政美専務理事	名和秀記事務局長
(協)徳島総合流通センター	須見博専務理事	藤原公事務局長

（注）当連合会が確認できた分だけを記載しています。

平成27年度 卸商業団地機能向上支援事業 二次募集のお知らせ

平成27年度卸商業団地機能向上支援事業については、5月11日に募集が終了いたしましたが、6月に二次募集が行われる予定です。

募集期間は6月30日(火)～7月29日(水)の予定です。

平成27年度　2組合採択

(協)青森総合卸センター
全国卸商業団地協同組合連合会
地方創生に寄与する青森総合卸センターの流通機能向上策の検討
卸商業団地の課題解決策と活性化のための調査研究

この支援事業は、卸商業団地における施設の建て替えや新規立地への移転等の団地再整備、各種共同事業の再構築等による機能強化など、団地機能を向上させるために行う事業を実施するに当たって、必要な調査研究、事業化調査、基本計画・詳細計画策定、システム開発などの費用の一部を助成するものです。

是非、この機会にご利用下さいますようお願いいたします。

〈平成二十六年度 第二回〉事務局長会開催

去る三月十日(火)、東京都千代田区の都市センターホテルにおいて、平成二十六年度第二回商団連事務局長会が開催された。

当日は、北は北海道、南は熊本の全国から六十四団地六十六名が出席した。

はじめに蔦永英明事務局長会代表世話人の挨拶、来賓紹介に続き、全員協議会が開かれ、平成二十六年度事業及び収支中間報告、平成二十七年度事業計画案並びに収支予算案、平成二十七年度会費徴収案が審議されいずれも原案どおり承認され全員協議会は終了した。

全員協議会終了後、中小企業庁経営支援部商業課伊藤三郎課長補佐より平成二十六年度補正予算・平成二十七年度中小企業関係予算の概要について、独立行政法人中小企業基盤整備機構河上高廣業務統括役兼広報統括室長より中小機構の業務について、同機構高度化事業部今野高部長より高度化事業について、株式会社商工組合中央金庫審査第二部吉川誠上席審査役より地域活性化の取り組みについて、全国中小企業団体中央会振興部丸山博志部長より卸商業団地機能向上支援事業について説明が行われた。

昼食時に、全国卸商業団地対策議員懇話会のメンバーである自由民主党参議院議員太田房江先生より地方創生についての講演が行われた。

昼食後、団地の現状及び課題として(協)八戸総合卸センター森山慶一専務理事より会場予約システムについて、会津若松卸商団地(協)渡部勅常務理事よりバブル崩壊後の団地づくりについて、(協)富山問屋センター西嶋寛事務局長より連棟式施設の老朽化について、(協)新大阪センイシティー名和秀記専務理事より二度の再整備事業について、関東甲信越卸商業団地連絡協議会より高度化アンケートについて説明が行われた。

当日の主な来賓出席者は、次のとおり（敬省略）

【国会議員】
太田房江（自由民主党参議院議員）

【中小企業庁】
伊藤三郎（経営支援部商業課課長補佐）

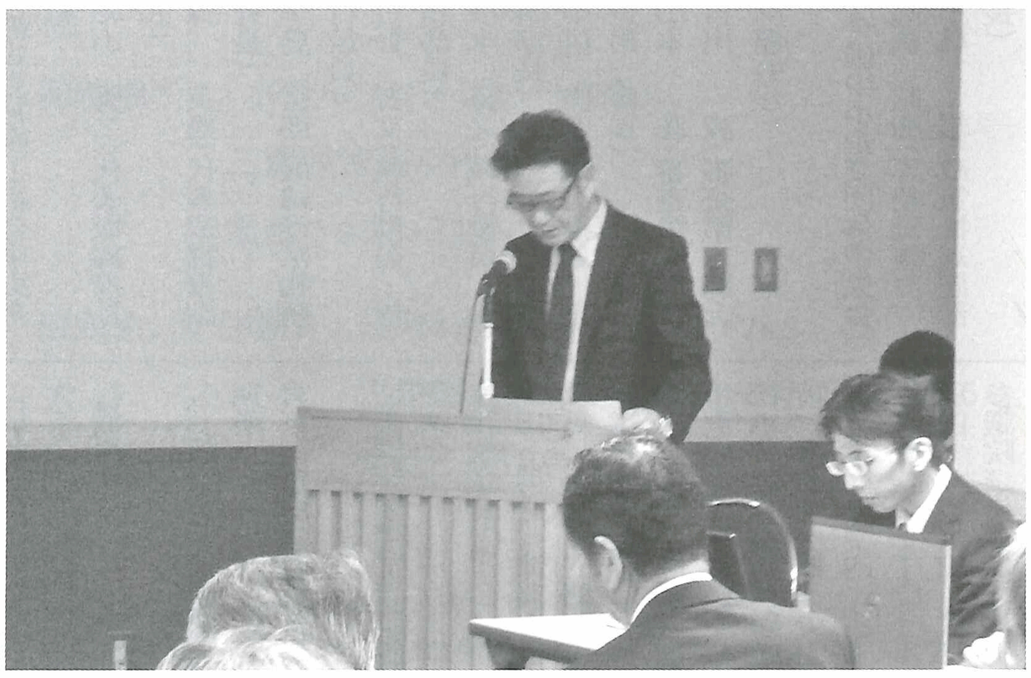
【独立行政法人中小企業基盤整備機構】
河上高廣（業務統括役兼広報統括室長）
今野　高（高度化事業部部長）
内山　崇（高度化事業部高度化事業企画課課長）
沢田太志（高度化事業部高度化事業推進課課長）
山本国博（高度化事業部経営診断統括室主任研究指導員）
河井　豊（高度化事業部高度化事業企画課課長代理）

【全国中小企業団体中央会】
丸山博志（振興部部長）

【株式会社商工組合中央金庫】
吉川　誠（本店審査第二部上席審査役）

【住友生命保険相互会社】
磯部　信（全国共済推進室渉外部長）

事務局長会



事例発表

参議院議員　太田房江様

平成27年度 賀詞交歓会開催

平成二十七年一月十九日(月)、東京都港区芝公園のメルパルク東京において新年賀詞交歓会が開催された。

商団連　福井会長

衆議院議員　細田博之氏

会員三十七団地四十八名、卸商業団地対策議員懇話会の先生方、関係諸機関の幹部の方々が多数出席され盛大に行われた。

はじめに会長の福井弘氏より年頭の挨拶が行われた。会長は、「卸団地は長年地域の雇用を支えて、商品の安定供給等地域経済において非常に大きな役割を果たして参りました。今後の地域経済を活性化する上でも改めて卸団地が主役を演じたい。」と挨拶された。

つづいて来賓を代表して全国卸商業団地対策議員懇話会の会長をお願いしている衆議院議員の細田博之先生より「安倍政権になり株価も相当上がり、景気も全体としては回復してきているが必ずしも地方まで効果がまだ及んでいない。地方創生で卸団地が地域の中心になって発展する可能性は非常に大きい。」とのご挨拶をいただいた。

引き続き中小企業庁次長小林利典氏より「アベノミクスの効果を全国津々浦々に行き届かせることが重要となる1年」と挨拶された。中小企業基盤整備機構理事長高田担史氏より「高度化事業を時代のニーズにあった使いやすい運営をしていきたい。これまで以上にご利用頂きたい。」と挨拶された。

その後、商工組合中央金庫代表取締役社長杉山秀二氏より「今年も道は平坦ばかりではない。その中で地域に根差している皆さんが地域の特性・強みを活かすことが重要、そして組合という連携組織への期待が大きい。」との挨拶のあと、杉山社長の発声により乾杯が行われ、参加者一同和やかに歓談が行われた。

中小企業庁官　小林利典氏

中小機構理事長　高田担史氏

商工中金社長　杉山秀二氏

当日の主な来賓出席者は、次のとおり（敬省略）

［中小企業庁］
小林　利典(次長)
丸山　進(経営支援部長)
多田　拓一郎(経営支援部商業課長)
伊藤　三郎(経営支援部商業課長補佐)

［独立行政法人中小企業基盤整備機構］
高田　担史(理事長)
塩田　誠(副理事長)
渡部　寿彦(理事)
今野　高(高度化事業部長)
内山　崇(高度化事業部高度化事業企画課長)
沢田　太志(高度化事業部高度化事業推進課長)

［株式会社商工組合中央金庫］
杉山　秀二(代表取締役社長)
森　英雄(代表取締役副社長)
辛島　哲郎(取締役常務執行役員)
日野　賀文(執行役員・総務部長)
清水　謙之(執行役員・人事部長)
中村　俊彦(執行役員・審査第一部長)
山本　聡(審査第二部長)
吉川　誠(審査第二部上席審査役)

［全国中小企業団体中央会］
髙橋　晴樹(専務理事)
小林　学(政策推進副部長)

［全国卸商業団地厚生年金基金］
齊藤　英雄(理事長)

［住友生命保険相互会社］
大下　亮(取締役常務執行役員)

［公益財団法人流通経済研究所］
宮下　正房(名誉会長)

［全国卸商業団地対策議員懇話会］
衆議院議員(本人)
細田　博之、津島　淳、牧島　かれん、盛山　正仁
衆議院議員(代理)
鈴木　俊一、田所　嘉徳、小渕　優子、神山　佐市、松本　純、上川　陽子、江崎　鐵磨、小林　史明、井上　貴博、堀内　詔子
参議院議員(本人)
広田　一、太田　房江
参議院議員(代理)
中曽根　弘文、山本　一太、小坂　憲次

正副会長会開催

平成27年度 第1回正副会長会

平成27年4月7日(火)、商団連会議室において、平成27年度第1回正副会長会が開催された。

当日は全員出席。第48回通常総会提出議案について審議され、いずれも異議なく承認された。

最後に事務局より、卸団地活性化調査研究事業及び商団連グループ保険の説明が行われた。

正副会長会

福祉共済会 幹事会開催

商団連福祉共済会の幹事会が3月9日(月)、商団連会議室において開催された。当日は、幹事7名が出席。平成26年度の商団連グループ保険加入状況、保険金・給付金及び商団連給付金の請求状況、加入促進活動状況の説明がなされ、その後、平成26年度収支見込み及び平成27年度収支予算について審議が行われ、いずれも原案通り可決承認された。

平成24年度から新規加入促進を図るために「加入促進手数料」を新設したが、26年度は6団地が対象となりました。

（高知卸商センター(協)、(協)神戸船用品センター、(協)唐津綜合卸センター、鹿児島総合卸商業団地(協)、(協)広島総合卸センター、(協)金沢問屋センター）

最後に、住友生命の東郷室長、磯部部長を交え、加入促進策について意見交換が行われた。

組合並びに組合員各位が実施する会議、総会、役員会、研修会等において加入のお声かけいただき、福利厚生の一環として会社掛及びファミリープランの新規加入、現加入者の増額等ご協力の程よろしくお願いいたします。

福祉共済会幹事会

全国卸商業団地対策議員懇話会名簿

平成27年3月31日現在

会員卸商業団地から推薦を受けた国会議員の先生方は27年3月末現在48名となっております。

衆議院議員36名、参議院議員12名

衆議院議員

亀岡偉民(自)
根本匠(自)
田所嘉徳(自)
福田達夫(自)
小渕優子(自)
佐田玄一郎(自)
神山佐市(自)
津島淳(自)
大島理森(自)
鈴木俊一(自)
秋葉賢也(自)
村井英樹(自)
黄川田仁志(自)
門山宏哲(自)
森英介(自)
牧島かれん(自)
松本純(自)
堀内詔子(自)
上川陽子(自)
江崎鐵磨(自)
田村憲久(自)
原田憲治(自)
谷公一(自)
盛山正仁(自)
赤澤亮正(自)
細田博之(自)
会長

参議院議員

森まさこ(自)
逢沢一郎(自)
小島敏文(自)
小林史明(自)
岸田文雄(自)
後藤田正純(自)
福山守(自)
塩崎恭久(自)
井上貴博(自)
鬼木誠(自)
下地幹郎(維)
36名
中曽根弘文(自)
山本一太(自)
小坂憲次(自)
若林健太(自)
末松信介(自)
舞立昇治(自)
宮沢洋一(自)
溝手顕正(自)
福岡資麿(自)
太田房江(自)
広田一(民)
12名
合計48名

役員会開催

平成26年度第4回役員会

平成26年度事業中間報告

平成27年1月19日(月)、平成26年度第4回役員会が東京都港区芝公園のメルパルク東京において開催された。当日は役員23名が出席。①卸団地活性化プロジェクトについて②PCB廃棄物の処理に係る要望書の提出について③商団連グループ保険について審議し、いずれも異議なく承認された。

最後に、(協)下館綜合卸センターの日向野陽理事長より卸団地の有効事例として、地区計画の導入についての説明が行われた。

第４回役員会

平成26年度第5回役員会

「平成26年度事業中間報告、平成27年度事業計画(案)」承認

平成27年3月20日(金)、商工会館6階会議室において、平成26年度第5回役員会が開催された。

当日は役員21名が出席。平成26年度事業中間報告、平成27年度事業計画(案)、就業規則等の一部改正、商団連グループ保険の推進について審議され、いずれも異議なく承認された。

最後に、鹿児島総合卸商業団地(協)の小正芳史理事長より、団地活性化のための新規イベント「フォーシーズンｉｎ卸本町」についての説明が行われた。

第５回役員会

商団連事務局からのお知らせ

「平成27年度第1回事務局長会」

開催日時：平成27年９月３日（木）～４日（金）

開催場所：「ホテルグリーンパーク津」
三重県津市羽所町700
電話：059-213-2111

懇親会、宿泊場所：「伊勢志摩ロイヤルホテル」
三重県志摩市磯部町的矢字笠取939-6
電話：0599-55-2111

（注）
前泊（9月2日）のホテルはホテルグリーンパーク津
当日（9月3日）宿泊のホテルは伊勢志摩ロイヤルホテルとなります。

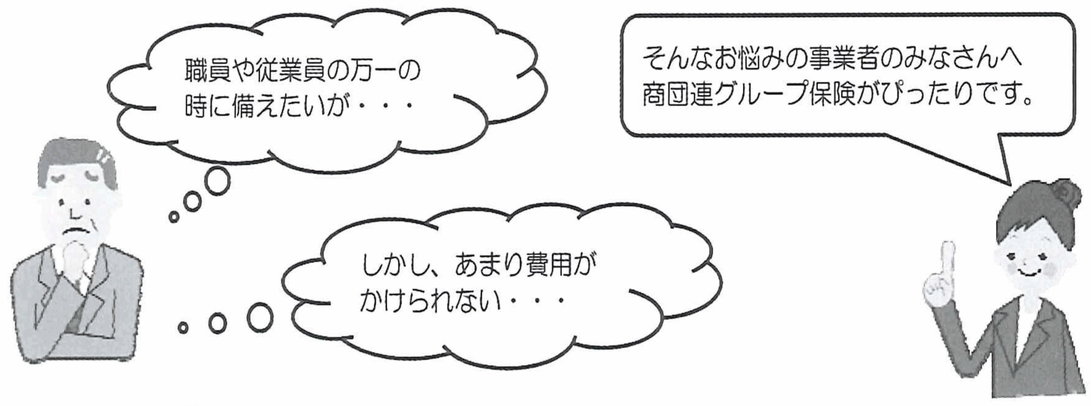
「平成27年度ブロック会議」

日付	ブロック	幹事団地
H27.10.15（木）～16（金）	北海道ブロック	（協）札幌総合卸センター
H27.10.22（木）	中・四国ブロック	（協）米子総合卸センター
H27.10.27（火）～28（水）	関東ブロック	上田卸商業（協）
H27.11.4（水）	近畿ブロック	（協）新大阪センイシティー
H27.11.5（木）～6（金）	中部ブロック	（協）福井問屋センター
H27.11.27（金）	東北ブロック	会津若松卸商団地（協）
H27.12.10（木）～11（金）	九州ブロック	沖縄県卸商業団地（協）

「トップセミナー」

平成27年11月10日（火）　開催場所：メルパルク東京

商団連グループ保険（会社掛）のご案内



手厚い保障	病気死亡・高度障害、不慮の事故による死亡・高度障害 不慮の事故による障害・入院まで幅広く保障
加入資格	組合職員並びに会員組合員企業の役員・従業員の方々で 健康な方であれば、告知のみで申込みできます。 医師の診査も必要ありません。
手頃な掛金	例）40歳男性が保険金額100万円にご加入の場合 ひと月の掛金は282円
掛金の扱い	掛金は、会社負担となり福利厚生費として 全額損金に算入できます。

※他にも商団連独自の見舞金制度もあります。

ご加入年齢	病気死亡・高度障害保険金
15歳～70歳	100万円～1,000万円

パンフレット、お問い合わせは、
各組合事務局または商団連事務局（03-3591-1251）までお問い合わせ下さい。

全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)　受託幹事会社　住友生命保険相互会社
〒105-0001　東京都港区虎ノ門1-8-10　セイコー虎ノ門ビル2階
TEL 03-3591-1251　FAX 03-3591-1253

商団連グループ保険（ファミリープラン）のご案内

お手頃な掛金で病気死亡、不慮の事故による障害、入院にいたるまで幅広く保障

組合職員並びに会員組合員企業の役員・従業員の方々と、そのご家族で
健康な方であれば、告知のみで申込みできます。医師の診査も必要ありません。

商団連独自の「見舞金制度」もあります。

ご家族のために「あと少しの保障がほしい！」と
お考えの方におすすめします。

ご加入例　病気死亡・高度障害保険金200万円の場合

保障内容	
	病気死亡・高度障害２００万円
	不慮の事故による死亡・高度障害３００万円
	不慮の事故による障害最高７０万円
	不慮の事故による入院1,５００円（１日につき）

ご本人さま４０歳	配偶者さま40歳	お子さま10歳	お子さま8歳	ご家族合計
564円	481円	310円	310円	1,665円

パンフレット、お問い合わせは、
各組合事務局または商団連事務局（03-3591-1251）までお問い合わせ下さい。

全国卸商業団地協同組合連合会(商団連)　受託幹事会社　住友生命保険相互会社
〒105-0001　東京都港区虎ノ門1-8-10　セイコー虎ノ門ビル2階
TEL 03-3591-1251　FAX 03-3591-1253

5月30日に理事会・臨時代議員会を開催　「将来返上」「代行資産の一部前納」を議決しました

来年春予定の後継企業年金基金設立・厚生年金基金解散に向けた手続きについて

全国卸商業団地厚生年金基金

加入事業主、関係組合の皆様、
「同意書」、「仮同意書」ご提出へのご協力ありがとうございます

――後継企業年金基金の仮同意書は６月３０日締切です。是非ご提出をお願いします。――

※6/8 現在　当基金加入の全 1,053 事業所中、699 事業所(提出事業所の加入員数合計 15,251 人)よりご提出いただいています

厚生年金基金解散の同意書を未提出の事業主様は、締切後も受け付けておりますのでご提出をお願いします。

＜当基金の直近の現況と手続の進行状況＞

○平成２６年度の資産運用は好調に推移し（利回り 13.33%）、代行債務を上回る運用資産を確保できる見込みとなりました

○解散時に見込まれていた事業主負担を可能な限り解消するために代行債務の大半を、解散前に前倒しして返還します（代行資産の一部前納/７月下旬予定）

―― 運用リスクを排除します。前納に備え、すでに運用資産の現金化を進めています。

○前納の前提として「代行部分の将来返上」を実施します（8 月振替分以降予定）

―― 毎月の基金掛金のうち、代行部分相当（掛金率 3.8%）の掛金納付は７月分（８月振替分）以降はなくなります。上乗せ掛金（掛金率 1.4%）は引き続き納付していただきます。

代行部分相当については、基金が掛金を預からずに、本来の納付先である国に厚生年金保険料として納付することとなります。（年金保険料負担はトータルでは変わりません。）

加入事業所には、改めて７月及び８月発信の納入告知書同封の「お知らせ」等によりご案内いたします。

○後継企業年金基金の制度の詳細については今後「設立委員会」で決定し、改めて、正式な申し込みのご案内をさせていただく予定です

○すべての受給者･待期者(将来受給予定の退職者)に対して、解散と今後の年金支給についての通知はがきを５月 29 日に発送いたしました(約３万４千件　なお、これに対応して、専用コールセンターを６月 26 日までの平日昼間に設置)

一刻も早く「前納」を実施してリスク低減を図るため、当初の予定を大幅に前倒しして、解散・将来返上に関する同意書のご提出をお願いさせていただきました。

タイトなスケジュールでのお願いでしたが、５月中旬に厚生労働省の法令基準を満たす事業主・加入員の同意※が得られたことから、５月３０日（土）に基金理事会・臨時代議員会を開催、「代行部分の将来返上」と「代行資産の一部前納」の議決がされました。

※全事業主･加入員に対する同意割合
事業主　89.5%　加入員　88.3%
なお、代議員会議決を受け、将来返上に関する厚生労働省あて認可申請書を６月１日に提出済です